



教育研究所情報発信誌

KEYAKI

5月

下野市 教育研究所



人とのつながりを大切に



風が爽やかな季節となりました。新学期が始まり、早くも1か月が経とうとしています。4月に新しく入学した子どもたち、進級してクラス替えがあった子どもたち、昨年度と同じ仲間とともに進級した子どもたち、それぞれどのような1か月を過ごしたでしょうか。新年度のクラスにも徐々に慣れ、安心して学校生活を送っているのではないのでしょうか。

5月は、運動会や校外学習など、子どもたちが楽しみにしている行事がある学校もあります。行事は、子ども一人一人が成長するだけでなく、仲間の絆を強くするチャンスでもあります。今までのつながりと新しい出会いを大切に、有意義な時間を過ごしてほしいと思います。

連休明けは、子どもたちだけでなく、先生方も疲れを感じやすい時期ですので、ご自身の体調管理にも気を付けてお過ごしください。

【5月の予定】

※ 時間のみ記載の研修会の場所は下野市役所です。

※ ○市教育研究所主催行事 ○市関係行事 ○学校関係行事 ○その他

月	火	水	木	金	土	日
1 小中一貫の日 (二中区)	2 特別支援学級担当者 研修①15:00	3 憲法記念日 	4 みどりの日 	5 こどもの日 	6 	7
8 市校長会	9 児童・生徒指導推進 中央研修会(栃木県 教育会館)13:30~ ※会場参加者のみ 栄養教諭・学校栄養 職員研修会13:30	10	11 子ども未来プロジェクト 生徒交流会16:00 食物アレルギー研修 (緑小)14:30	12 下地区教育相談連絡 会研修①(小山市立 文化センター)14:00 体力向上研究会 ①15:00	13	14
15 定例教育委員会 道徳教育研究会 ①15:30 修学旅行(石中) ~17日	16 定例校長会議 9:00 特別支援教育 コーディネーター研修 15:00	17 小中一貫の日 (南河内小中区、 二中区)	18 情報教育研究会① 14:00 修学旅行(国中) ~20日	19	20 運動会(細谷小 南河内小中) 修学旅行(二中) ~22日	21
22	23 国小コミュニケ ーションデイ	24 小中一貫の日 (石中区、国中区)	25 学習指導主任研修①14:30 下都賀地区教頭研修会 13:30壬生城址公園ホール 修学旅行(国小)~26日	26	27	28
29 特別支援教育ネ ットワーク連絡 協議会①15:00	30 図書館教育担当者・図書支援員 研修、学校図書館活用研究① (石橋中)14:00 修学旅行(国東~31日、 (南河内小)後期~6/1) 宿泊(祇園)~31日	31 修学旅行 (古山小)~6/1				

学校食育研究委員会・給食主任研修会

4月17日（月）に学校食育研究委員会を開催しました。

各校の委員の先生方や市役所関係課の職員にて今年度の市学校食育推進事業の方向性などについて協議を行いました。協議の結果、引き続き「朝食摂取率100%」の達成と朝食の質の充実を目指していくとともに、今年度は新たに「**地場産物への関心を高めること**」を重点として、各校の実態に応じた食育を推進していくことになりました。今後、具体的な事業の内容を決定し、お伝えしていきます。

当日は、学校食育研究委員会と併せて、給食主任研修会も実施しました。

学校食育研究委員の先生方のほか、給食主任の先生にもお集まりいただき、「食に関する全体指導計画」の見直しや、食物アレルギー対応についての共通理解を図りました。食物アレルギーについてはいつ起きても確実に正しい対応ができるよう、全教職員に配付されている食物アレルギー対応マニュアル概要版の確認をお願いします。



学校食育研究委員会



給食主任研修会

小中一貫教育推進期2年目となりました

4月27日（木）の第1回小中一貫プロジェクト委員会では、プロジェクト委員会の役割や今年度の方向性を確認するとともに、昨年度の振り返りを基に今年度の重点についての協議を行い、具体策や今後のプロジェクト委員の関わりについて確認しました。

今年度は、「第IV期 小中一貫教育推進期」（令和4年度から令和7年度まで）の2年目となります。小中一貫の日を中心に、各中学校区の研究テーマ、今年度の重点等を共有し、各地区の実態に合わせて取組を進めてくださいますようお願いいたします。また、今年度から、新たに、各中学校区における成果指標を設定していただきました。成果指標は、各中学校区の目指す子ども像の一側面を具現化したものとも言えます。全教職員が同じ方向で小中一貫教育を推進していけるよう、成果指標の共有をお願いします。

令和6年1月17日（水）の市全体研修会では、2年を一区切りとして、各中学校区の成果報告をお願いしています。

他地区との情報共有や連携も視野に入れながら、更なる推進をお願いいたします。



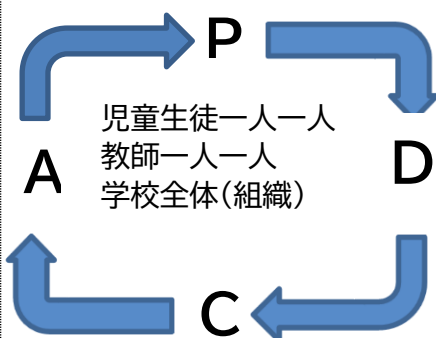
R5.4.27 小中一貫教育プロジェクト委員会

小中一貫教育実践の具体 第IV期（R4～R7）		担当課
①	各校の実態に応じた取組を進めてくださいますようお願いいたします。	推進課
②	各校の実態に応じた取組を進めてくださいますようお願いいたします。	推進課
③	各校の実態に応じた取組を進めてくださいますようお願いいたします。	推進課
④	各校の実態に応じた取組を進めてくださいますようお願いいたします。	推進課
⑤	各校の実態に応じた取組を進めてくださいますようお願いいたします。	推進課
⑥	各校の実態に応じた取組を進めてくださいますようお願いいたします。	推進課
⑦	各校の実態に応じた取組を進めてくださいますようお願いいたします。	推進課
⑧	各校の実態に応じた取組を進めてくださいますようお願いいたします。	推進課
⑨	各校の実態に応じた取組を進めてくださいますようお願いいたします。	推進課
⑩	各校の実態に応じた取組を進めてくださいますようお願いいたします。	推進課

小中一貫教育実践の具体

本年度の各中学校区の重点について話し合いました。成果指標と合わせて、ご確認をお願いいたします。

児童生徒の主体的な学びによる自己実現を



児童生徒一人一人の学びは、義務教育9年間途切れることなく積み上げられていきます。先生方は、児童生徒への学習指導における課題を確認しながら、9年間の中で発達段階に応じて指導をしてくださっています。

しかし、課題に気付くことは、先生方にとってだけでなく子どもたちにとっても大切なことです。子どもたちが課題に気付き、主体的に学ぶことで自己実現を図ることができるよう、引き続きご指導をよろしくお願いいたします。

子どもたちと課題を確認する際には、先日実施していただいた、「全国学力・学習状況調査」と「とちぎっ子学習状況調査」をぜひご活用ください。